



## 「感謝の心」

教頭 木下志朗

4年に一度のスポーツの祭典、オリンピックがブラジルのリオデジャネイロで開催されました。毎日テレビに映し出される選手たちの活躍に一喜一憂し、メダル獲得が決定した瞬間には選手と共に感動し涙を流していました。今回のオリンピックでの日本選手の活躍はすばらしく過去最多のメダル獲得数となりました。日本人初となるボート競技から始まり、重圧の中頑張った柔道、水泳、チームワークで勝ち取った団体、体操、卓球、シンクロ、陸上競技など、そして涙、涙の女子レスリング。それぞれの選手が力を出し切ったことにも感動しましたが、そこにいたるまでのけがとの戦いや、新しい技への挑戦、衣装や道具等の戦略の裏話を耳にすると、そのことにまた感動してしまいました。

ただ、一番印象に残ったのは、メダリストたちのインタビューです。メダル獲得直後のインタビューで、本人が一番うれしいはずなのに、そのことよりもまず、今まで応援してくれた方々への感謝の気持ちを一番に話されることでした。自分自身ももちろん頑張ってきましたが、ここまで登りつめるために、どれだけ多くの人々のサポートが自分を支えてくれたか、本人が一番そのことをよく知っているからでしょう。

この感謝の気持ちは、スポーツ選手だけのものではないと思います。私たち大人も、子どもたちも、皆お互いに支えあって生きています。すべての人への感謝の気持ちを忘れないということを今回のオリンピックから学ぶことができました。

## ✿高等部3年生修学旅行✿



5月11日（水）から13日（金）の3日間、山陰地方（広島県・山口県）に修学旅行に行きました。友達とたくさんの思い出ができました。

1日目の平和記念公園では、原爆ドームを見たり、平和の鐘を鳴らしたりしました。錦帯橋では、学級ごとに見学や買い物を楽しみました。



2日目は、宮島にフェリーで渡り、水族館、商店街での買い物、もみじまんじゅう作り体験などの活動を学級ごとに楽しみました。

3日目のガラスの里では、広島焼きを食べたり、アトラクションを楽しんだりしました。本場広島で食べたお好み焼きは最高でした。

出発前には、雨が降っていましたが、名古屋駅に着く頃には日差しが出てきました。そして、2日目と3日目は、朝から天気にも恵まれ、いろいろな体験ができました。



### \* 小学部 交流活動 \*



6月29日に2・3年生は、南部小学校で交流を行いました。2年生の子どもたちは、南部小学校で行う交流に参加するのは初めてです。バスに乗るだけでわくわく、期待感いっぱい南部小学校に向かいました。交流では、南部小学校の児童が作る小グループに入って、バルーンやジャンケン列車などのゲームを行いました。嬉しそうに集団の中に入っていく子、緊張している子、子どもたちの姿は様々です。でもゲームを行ううちに、南部小学校の友達と自然に手をつないだり、一緒に楽しくバルーンを揺らしたりすることができました。

「また会おうね」「また遊ぼうね」と優しい言葉をかけてもらい、握手でお別れをしました。2・3年生の子どもたちにとっては、日常では味わえない貴重な時間を過ごすことができました。



### \* 中学部 収穫体験 \*



7月6日（水）に、今年度も中3の生徒は三好工業経済会の御厚意で、みよし協働農園で野菜の収穫体験をさせていただきました。トウモロコシ畑に入り、茎や葉をかき分け、実をもぎ取りました。ジャガイモを土の中から掘り出す貴重な体験もできました。収穫の仕方を教えていただいたり、土を掘り起こすお手伝いをしていただいたりする中で工業経済会や協働農園の方々との交流もできました。

持ち帰ったトウモロコシ・ジャガイモは、各御家庭で賞味され、新鮮でおいしかったとの話もたくさん聞きました。



### \* 高等部 宿泊学習 \*



高等部2年生は、7月14日、15日の2日間で愛知県美浜少年自然の家へ宿泊学習に行ってきました。1日目の浜辺の活動では、真夏の日差しに輝く大きな海を見て、みんなの笑顔があふれていました。夜のキャンドルサービスでは、各班で練習してきたスタンプを発表しました。発表する班も見ている班も一体となって楽しみ、大盛り上がり一夜でした。2日目は、山の涼しさを感じながらのハイキングと体育館でのレクリエーション大会を楽しみました。2日間を通して、学級を越えた仲間との交流や協力し合う姿が多く見られ、また一歩成長することができた宿泊学習となりました。



## \*大漁旗の紹介\*

今年度、PTA様より大漁旗を新調していただき、晴れて小中学部運動会、高等部運動会にて掲げさせていただきました。誰もがその鮮やかな彩りや力強さ、絵柄の勇壮さに心を奪われました。大漁旗にはいくつかの意味があります。それらの意味や大漁旗の圧巻な存在感は、子どもたちの躍動を見届けてくれているかのようでした。

一つ目は、“船の進水式でゆかりのある人たちから船主に贈られる祝い旗”という意味です。これは、運動会当日の朝、子ども達を運動場に迎える際、「今日までよく頑張ったね。今日は思いっきり楽しんでね。」というような、子どもたち一人一人の取組に寄り添うような優しい気持ちを伝えているかのようでした。

二つ目は、“危険な海に向かう漁師を見送る親戚縁者が、漁師の身の安全を思う気持ちが象徴化された形”という意味です。これは、「けがをすることなく、全力を尽くしてほしい。」という、心配しながらも思いやりのあふれる激励のようでした。

三つ目に、“「色合い」とそこに込められた「祝福の想い」”があります。これは、「ちゃんと活躍を見届けましたよ。今日の経験を糧にこれからも頑張ろうね。」というような、今後の日常を彩ってくれるかのような想いや勇気を与えてくれているように感じました。これらは、保護者の皆様の想いに近いように思います。新たな大漁旗に込められた想いを子どもたち、教師共に大切にしていきたいと思えます。本当にありがとうございました。

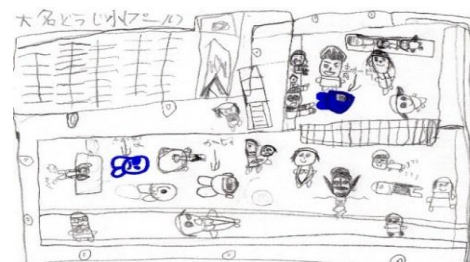


## \*小原学園 道慈小での水泳教室\*

照りつける太陽、輝く<sup>みなも</sup>水面、はじける水しぶき。しかしそのどれよりもまぶしい子どもたちの笑顔に、我々教員の顔もほころぶばかり。

今年度も夏休み恒例の水泳教室が地域の道慈小学校のプールで開催された。普段は直径約2m50cm、深さ約40cm、人が入ると水位が上がる我が小原学園が誇るプールで水泳学習。それでも子どもたちは日々プールでの学習を心待ちにしているわけだから、この日の喜びは格別！ 小学部生にとっては6コースある25mプールはもう海のようなもの。その広大なプールをおそろおそろ眺める児童やそこではしゃぐ中学部生に羨望のまなざしを送る児童。肩まで浸かれるプールに喜び、思う存分泳いだり潜ったりする生徒たち。ピーッ！終わりの笛が鳴り響いても子どもたちはなかなか上がれない。上がらないのではなく上がることを体が許さないのだろう。それでもなんとか着替えてバスに乗車。子どもたちの表情は楽しかった思い出と来年度への期待で満面の笑みになった。今年度も大盛況で水泳教室は終了した。

このような素晴らしい機会を毎年提供してくださる豊田市教育委員会、道慈小学校には心より感謝いたします。次年度以降も何卒よろしく願いいたします。



## みよしアーカイブス Vol.2



昭和53年（1978年）7月、食堂でのすいか試食会の写真です。

この当時は現在のバスロータリー全面が畑だったそうです。

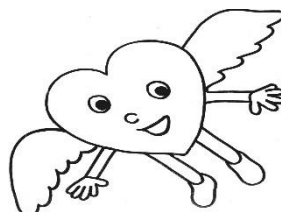
今、何かと話題の組体操。昭和58年（1983年）の運動会における高等部の演技です。（現在は事故の危険性を指摘され、実施不可の演技です）



※ プライバシー保護のため写真の一部を加工してあります。

### \* 12月までの主な予定 \*

- |                          |                      |
|--------------------------|----------------------|
| 9/28 校外学習（中2②班）          | 10/19 秋の遠足（小3、4）     |
| 9/29 遠足（中1）              | 10/20 秋の遠足（小1、2）     |
| 10/7 前期終業式               | 10/27～28 修学旅行（小6）    |
| 10/11 後期始業式              | 11/10～11 修学旅行（中3）    |
| 10/13～14 野外活動（小5）        | 12/2～3 はあとまつり        |
| 10/17～28 産業現場等における実習（高3） | 12/27 愛びっくバスケットボール大会 |



発行 愛知県立三好特別支援学校

〒470-0213 愛知県みよし市打越町山ノ神1番地の2

TEL <0561> 34-4832 FAX <0561> 32-4232

<http://www.miyoshi-sh.aichi-c.ed.jp/>